

朝1番に校舎のいろいろな教室から『ゴーゴーゴー（運動会の歌）』が聞こえてきます。紅組、白組に分かれての歌なので、「きれいな歌」というより、「元気いっぱい之歌」と言っているほど叫び声によく似た大きな声で歌っていました。いよいよ本番が近づいてきたということが子供たちの気持ち（気合い）の入れ方で伝わってきます。

運動場では3年生が『回旋リレー』の練習をしていました。様子を見てみると、担任の先生が「どのように工夫をすれば、もっと早くなるかな。一緒に走るメンバーと作戦タイムを始めましょう。」と言い、グループごとの話し合いが始まりました。・ポイントの回り方やコース取り　・棒の持ち方　・並び方　などいろいろアイデアが出ていました。行き当たりばったりで勝負するより、みんなで作戦を考えることも大事ですね。本番がどんな勝負になるか楽しみです。

スポーツデーに向けて子供たちはがんばっているのですが、教室では勉強もがんばっています。1年生の教室の覗くと算数の『足し算』の勉強をしていました。「2たす5は7！」みんなそろって声を出して式を言っていました。「・・・あわせると。」と問題にあるので足し算になることを教えてもらっていました。みんなよく手が挙がっていました。

2年生は音楽室で勉強をしていました。ちょうど木琴の練習をみんなですしているところでした。3人1組で交代しながら木琴をたたきます。一人10回、リズムに合わせてマレット（木琴のバチ）でたたくのですが、1回目はたたく強さが分からず（大きくたたきたいのかな。）めいっぱいたたいている子もいました。担当の先生から「もっとやさしい音を出そう。」と声掛けがあると、ふり幅がだんだん小さくなり、ゆっくりと丁寧に音を出す子が増えてきました。「上手になったね。きれいな音が出ているよ。」と褒めると、にっこり笑ってくれました。

休み時間に校長室にいと、トントントン、「失礼します。」と言って4年生の男の子が入ってきました。国語の勉強「聞き取りメモの工夫」で、インタビューに来たのでした。事前に担任からは聞いていたので楽しみに待っていました。テーマは『子供のころに夢中になっていたこと』でした。校長室にある椅子に向かい合って座り、インタビューが始まりました。丁寧な言葉で質問がありました。「そうですね。私が子供のころに夢中になっていたことは『遊び』です。特に夢中になった遊びは『かくれんぼ』です。それと、『虫取り遊び』です。」
「どんな『かくれんぼ』ですか。それとどこで遊んでいましたか。」私の答えをしっかりと聞いて、それに対して詳しく知るために的を射た質問がつぎつぎにありました。しっかり勉強ができているなあと感心しました。途中には「どんな虫が好きですか？」「嫌いな生き物はいますか？」などの質問もありました。インタビュアーと私だけの秘密の話もしました。このインタビューを受け、6校時には4年生の教室まで行き、しっかり国語の勉強ができていることを褒めました。いいぞ、4年生。この調子で運動も、勉強もがんばれ！